

ワークショップファシリテーター養成講座 後期発表会

『まちに聞く、考える』 まちでの発見、出会いから生まれた演劇

今年で6年目を迎える『ワークショップファシリテーター養成講座・後期』では、まちやひとに出会い、発見したことから演劇を作っていました。

この発表会では、取材を元にした短い演劇を上演します。この演劇を通して、普段気がつかない豊橋のまちの風景や新たな発見に出会えるかもしれません。劇場の中に広がる小さな豊橋をご覧に、ぜひお越しください。



出 演

ワークショップファシリテーター養成講座 2019 [後期]
受講者

進行役（講師）

すずきこーた

演劇デザインギルド理事・ワークショップファシリテーター・俳優
演劇的手法を様々な場面に取り入れたワークショップを数多く進行。多文化共生やまちづくりの場でのワークショップも多いが、小中高で演劇を取り入れた授業も多く、先駆的な手法は高い評価を受けている。また演劇を使って討論するフォーラムシアターも数多く実施。日本だけでなく、メキシコ(高校生)、インドネシア(紛争被害にあった子どもたち)など活躍の場は多岐に渡る。目白大学非常勤講師。(一社)日本演劇教育連盟理事。

青山公美嘉（あおやま くみか）

演劇百貨店。
桐朋学園大学短期学部芸術科演劇専攻にて演劇を学ぶ。1999年に渡英し大道芸人として活動。帰国後、演劇百貨店のワークショップに進行スタッフとして参加。老若男女問わず愛される親しみやすいキャラクターと、幻想的な表現感覚を駆使した進行が特徴。近年の主な仕事に、渋谷区立臨川小学校演劇フェスティバルに向けた演劇の授業、世田谷パブリックシアター「中学生と高校生のための演劇ワークショップ 2006春」(カイワの時間・プレゼントラベルの時間)、川崎市多摩市民館、取手アートプロジェクト関連企画などで演劇ワークショップ進行・演出を担当など。2007年度より東京都立若葉総合高校で非常勤講師として演劇の授業を担当している。

吉野さつき

愛知大学文学部メディア芸術専攻教授・ワークショップコーディネーター
シティ大学大学院(英国)芸術政策経営学部修士課程修了後、公共ホールの文化事業担当を経て、平成13年度文化庁派遣芸術家在外研修員として、英国で演劇のアウトチーチやエデュケーションプログラムの研修と調査を実施。教育、福祉、ビジネスなどの現場でさまざまなジャンルのアーティストによるワークショップをコーディネートする他、各地の公共ホールや大学などで、アウトチーチ事業やワークショップの企画運営を担う人材育成プログラムにも数多く携わる。文化経済学会(日本)会員。

2020年1月26日[日] 14:00開演 (受付開始・開場は開演の15分前)
穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 創造活動室A

料 金：無料

観劇申込方法

◎オンライン：劇場ホームページ専用申込フォームより、必要事項をご記入の上、お申込みください。

◎電話申込み：プラットチケットセンター ☎0532-39-3090 休館日を除く10:00~19:00

お問い合わせ

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT ☎440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123 番地 TEL:0532-39-8810
<http://toyohashi-at.jp> 休館日：毎月第3月曜日（休日の場合は翌平日）主催：公益財団法人豊橋文化振興財団